

2004年8月、世界は新たな局面を迎えた――。

WTO（世界貿易機関）は、貿易のしくみを取り決める場。

そんな機関が、大筋ではありますが、新たな枠組み合意に至りました。しかし、肝心な部分は先送りにされ、中身もどのようなものかがはっきりわかりません。

別に難しい話ではないのです。私たちは、日頃多くの「もの」に囲まれて生活していますよね。そのほとんどは外国からの輸入に頼っているのです。でも、生産の場でどんな問題が起こっているかなんて知る由もありません。こんな世の中だからこそ、何も知らずに大量消費しているだけでは、どうもいけない気がします。またその一方でFTA(自由貿易協定)の動きも気になるところ。

私たちの知らない場所で何が起きているのか。そしてこれからどのように変わっていくのか。今回の学習会では、長年、WTOや国際機関の動きをウォッチしてきた佐久間さんにお話していただきます。

これを機会に、ちよつと身の回りについて考えていきませんか。

知らなかったでは済まされない。 —WTOという名の怪物

どうなるWTO（世界貿易機関）！—WTO学習会

日時：2004年10月16日（土）

午後1時30分～午後4時30分

場所：大阪府環境情報センター環境プラザ研修室

JR環状線、地下鉄中央線・鶴見緑地線森ノ宮駅から徒歩5分

〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3番62号

TEL：06-6972-1321（代表） FAX：06-6972-7665

HP：<http://www.epcc.pref.osaka.jp/center/annai/index.html>

講師：佐久間 智子さん 「環境・持続社会」研究センター（JACSES）

参加費：500円

主催：特定非営利活動法人 AMネット

佐久間智子（さくまともこ）さん

グローバリゼーション・ウォッチャー。

現在、「環境・持続社会」研究センター（JACSES）

貿易と持続可能な開発プログラムコーディネーター、理事を務める。

1994年から2001年まで、NGOネットワーク「市民フォーラム2001」において、経済のグローバル化と持続可能な開発の関わりなどについて情報提供と市民教育を行ってきた。